

JAおいらせ自己改革 取組の紹介③

JAおいらせは、食と緑を守り、組合員・地域の声を聴き、ニーズに応えるため、①～③の基本目標を掲げ、これまでの事業の工夫や見直しに取り組んでいます。

平成29年度取組み

〇くらしの活動を通じた地域コミュニティの活性化

①食育・食農教育の強化、充実

◆植え付け、収穫体験

田植え、バケツ稲：おおぞら小、六戸小、大曲小に青年部員が出向いて指導

野菜栽培：大曲小、開知小で実施。また、六戸町内の年長児や三沢第一幼稚園年長児に農業後継者の会や指導課が栽培指導。親子で体験するハロウィーンかぼちゃ栽培。



◆ちゃぐりんフェスタ

・じゃがいも、ブルーベリー収穫体験や料理など年1回実施。

→今年度は8月4日実施。

②JAくらしの活動の実践

◆福祉施設の慰問活動、特産品を利用した料理教室
・助け合い組織「虹の会」（三沢）による絵本の読み聞かせやごぼうドーナツの差し入れ、「やまびこ会」（六戸）による特産品料理の提供や書道、ほころび縫いなど定期的に実施。

・大曲小学校、三沢小学校へ女性部や生活指導員が出向き、郷土料理や豆腐作りを実施。



③員外次世代への「JA」PR

◆組合員人間ドックの受診拡大推進と助成

・1回あたり5千円助成。年間55名。
→指導課にお問い合わせください

◆JAまつりの開催 9月23日（日）実施予定
・地域活性化に向けて行政等と連携し、みさわ地産地消フェア、六興祭と共催。

◆特産品開発研究会による加工品の販売

・地域イベントに参加し、特産品のPRと消費拡大を図る。

①農業者の所得増大、農業生産の拡大



- 〇地域の担い手の育成と支援・強化
- 〇安全・安心な農畜産物の安定生産
- 〇生産・販売戦略策定による産地づくり
- 〇労働力不足解消による産地維持

②地域・協同活動の活性化

- 〇くらしの活動を通じた地域コミュニティの活性化
- 〇金融・共済サービスの強化による取引基盤の拡充

③結びつき強化による協同活動の活性化



- 〇結びつき強化による協同活動の活性化
- 〇財政基盤強化と経営健全化

〇金融・共済サービスの強化による取引基盤の拡充

①農業・生活メインバンク機能の強化

- ◆TAC活動との事業間連携による、担い手経営対等のニーズに応える農業資金の提供
- ◆相続・資産相談ニーズへの対応強化及び提案型セールスによる利用者満足度の向上
- ・組合員向けの税務セミナーを営農講座で開催。

②ひと・いえ・くるまの総合保障の拡大

- ◆全戸訪問による世帯内深耕と地域全体への保障拡充
- ・地域内世帯の長期共済加入者の訪問実施（3,306件）

- ◆次世代、ニューパートナー拡大対策による子育て世代の接点強化を図る活動強化
- ・アンパンマン交通安全キャラバンを中心としたニューパートナーの拡大
→今年度は7月29日（日）実施。
- ・JAまつりでの共済PRコーナー設置

採用情報

平成31年4月採用職員を募集します

●募集人員

一般職員 2名程度

●応募資格

①高校卒業以上（来春卒業見込可）で、平成元年4月2日から平成13年4月1日までに生まれた方。

②普通自動車運転免許取得。

（AT限定不可。高校新卒者は見込可）

●受付期間

平成30年8月24日（金）～

平成30年9月10日（月）

●提出書類

①受験願書

②履歴書（高校卒業見込み者は全国高等学校統一用紙の履歴書を使用）

③最終学校の卒業証明書または卒業見込証明書

④最終学校の成績証明書

●選考方法

①筆記試験 平成30年9月28日（金）

青森県農協会館

※JA青森中央会主催による県内JA合同試験

②面接試験筆記試験合格者に後日通知

（試験日から2週間程度）

お問い合わせ

本店 企画総務課 TEL 0176-54-2211

ホームページにも掲載しています。

JAグループ/JA全農あおもり
全国一万人の声を反映した

共同購入トラクター-誕生！

ヤンマー YT357J,ZUQH (ハイラグ仕様)

共同購入は、JAグループで生産者の需要をとりまとめ、全農が生産者の代理人として一括発注・仕入を行うことで、メーカーは製造・流通の効率化を図り、生産者へ価格メリットを還元する取組みです。

必要な機能に絞り、充実した性能ながら低価格を実現！

希望小売価格（税込）

5,767,200円（税別 5,340,000円）のところ・

JA特価 **3,700,000円（税込）**

ラジアル仕様は18万円高（税込）になります！

詳しくは**広報折込チラシ**をご覧ください！

